

# 宇津木台 森遊会 実施報告

## 「第2回定例活動」

No.2021-02

実施日	2021年5月23(日) 10:00~12:00	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 5名 (男性3、女性2) 矢島、中野、野原、中村(弘)、井手 インストラクター: 金森		

### 実施内容

活動11年目の第二回目。蚊の猛攻、蚊取り線香が必須の時期がきた。蜂も動き出しており危険。

ヤマボウシの花が綺麗だが、木が大きくなり過ぎており、秋に花芽が区別できるようになったら剪定を考えたい。キンランは今年も盗掘被害なく花を終えた。各地で年々増えており、希少植物と過度に騒がれなくなったのも要因かもしれない。

昨年11-12月の活動で刈り残した笹を全て刈り終える。さらに、刈った笹を集めて完了した。コンクリート柵の小川側をどうするかが課題となる。小川まで刈れば多摩川まで見渡せて気持ちがいい。

竹林へ移動して筍の残党を蹴飛ばして、竹になる前の細いものを全て駆除する。また、伐りっぱなしの竹や枝を北側の畑との境の斜面に積んでおく。本来は燃やしたいが公園内なので野火は行わず、自然に土に戻るまで待つ、しかしながらハチの巣の温床になることもある。

今回は何故かブルーシートを上手く畳めずに時間がかかるも、楽しく盛り上がった。



梅の実が生る季節となった



ヤマボウシの花



花の終わったキンラン



くたびれてきた看板



前回残ってしまった笹を刈る



汗ばむ陽気



小さな笹まで丁寧に刈る



刈った笹を集めて完了



来年はどんな植物が見られるだろうか



竹林へ移動中



すっきりした様子



住宅側は立ち入らない



筍の残党や今年の細いものを切って畑側の斜面に集める



シートの畳み方で盛り上がる

**連絡事項** ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋小1個を指定の場所に置く。